

エン・ジャパンの適性テストに切り替えたら…

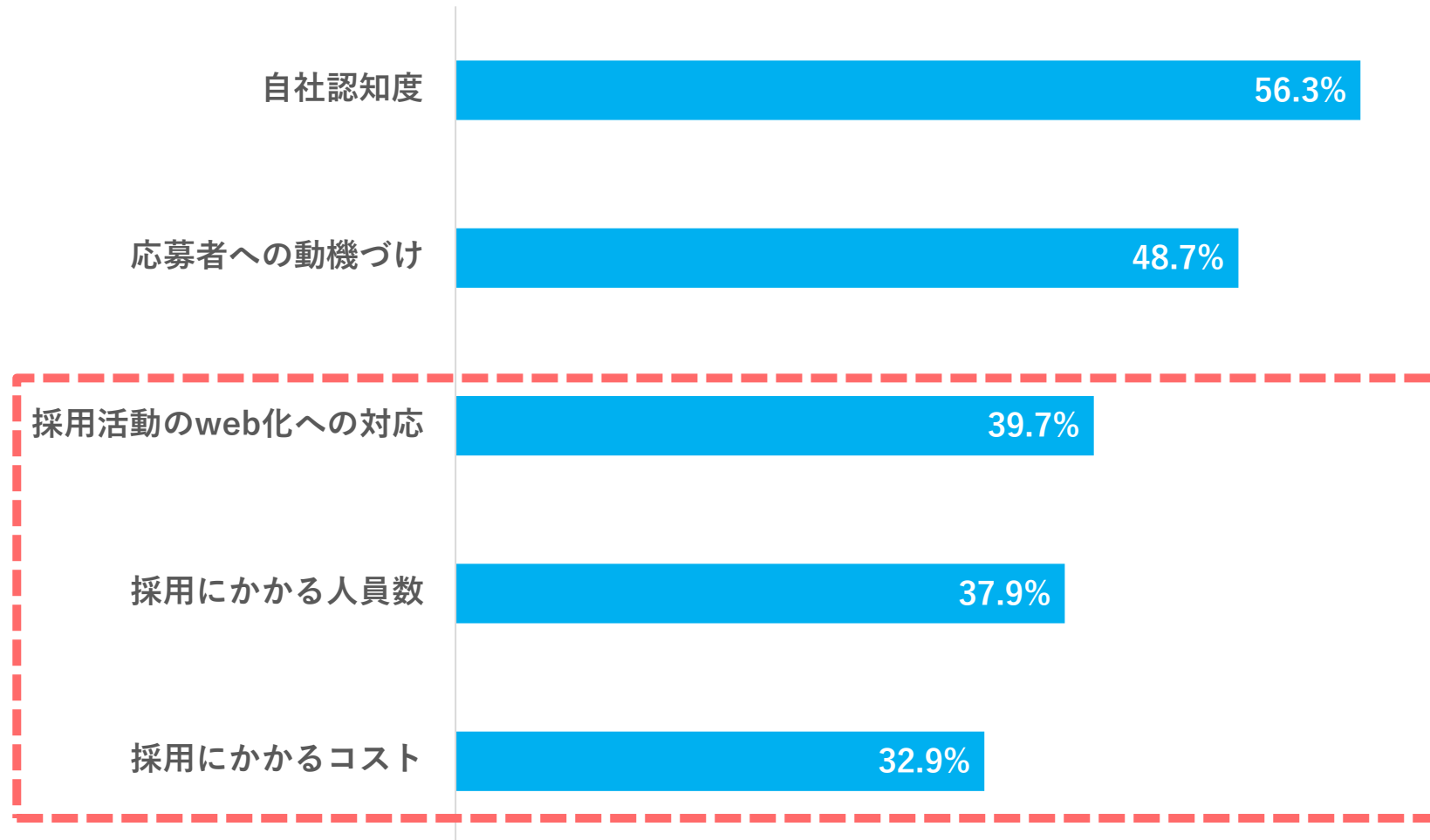
業務効率化

選考歩留まり率UP

早期戦力化

できたっていうお話です！

採用活動上での課題



認知度・応募者への動機づけはもちろんのこと**効率化**に対する課題認識も読み取れる。

出典：株式会社リクルートキャリア『就職白書2021』

3Eテスト

活躍できる「人財」を

発見する。見極める。

面談だけでは見えにくい応募者の
性格・価値観と知的能力がひと目でわかる適性テスト

- 受検時間：35分
- 受検形式：WEB
- 測定項目：業務遂行能力、性格特性、
コミュニケーション力、ストレス耐性まで
幅広い項目を測定
- 費用：初期費用0円、20件 70,000円/1年間

1. 性格特性

会社や組織における活動のペースとなる。性格・気質をみてみます。

項目名	偏差値	定義
主体性	69	自ら積極的に責任を持つ働く
変革性	75	現状に満足せず、変化・変革を好む
外向性	52	活動的に人と関わる
持続性	22	粘り強くやり続ける
協調性	25	周囲との調和を好む

2. 創造的思考性

思考傾向をみてみます。新たな商品やサービスを創造するためには、既成概念と収束思考の両方の思考力が必要になります。

項目名	偏差値	定義
発想性(拡散思考)	68	新しいアイデアを考へつづ、拡散させる
論理性(収束思考)	64	既成立てて論理的に思考し、収束させる

3. コミュニケーション力

会社や組織で円滑な人間関係を築くための基礎となる力をみてみます。

項目名	偏差値	定義
意思伝達力	78	自分の考えをしっかりと伝えることができる
論理的表現力	57	論理立てて説明したり文章にできる
好感表現力	52	相手の良さや意図的に表現できる
対人調和力	16	相手の意思や感情を理解し、配慮できる

4. エネルギー量

様々な活動を支える基礎的なパワーをみてみます。社会が豊かになると低下傾向になります。

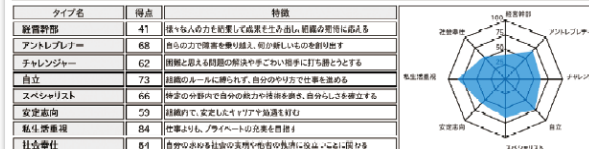
項目名	偏差値	定義
行動性	56	考えよりも行動が先
競争性	38	相手に勝つことにこだわる
野心性	50	成りあがりやとする気持ちが高い
決断性	57	決断が早い

5. ストレス耐性

各種のストレス(刺激)によって引き起こされる緊張状態に対して、どの程度耐えうる特性を持っているかをみてみます。

種類	得点
人付き合い	68
仕事の負荷量	35
理想と現実とのギャップ	96
評価・評判	24

6. キャリアタイプ指向性



7. 職務適性

同職種における職務内容が多様化していることから、従来の職務適性ではなく職務適性をみてみます。

職務	低	適性レベル	高	職務	低	適性レベル	高
多くの人と接し、サービスする				知識を深め、探究していく			
他者と連携・協調していく				自分の判断で自律的に進める			
専門性を身につけ、活かす				基本に従って定型的に進める			
正確かつ着実に進める				迅速に判断して進める			
新しいアイデアを生み出す				合理的に物事を進める			

8. 総合特徴

現状に満足せず、変化・変革を前向きに捉える姿勢を強く持ったタイプである。また、自分の意思で判断し、その実現に向かって自ら積極的に行動していく主体者気質もみられる。一方で無理と感じると、早々にあきらめてしまい、困難なことや地道な努力を避けていくこととする傾向が強みられる。

創造的思考性においては、既存の概念にとらわれないこと、自由な発想でアイデアを膨らませ、多少のリスクが伴っても、自らそのアイデアを活かしていくこととする姿勢が強くみられる。

コミュニケーションにおいては自分の考えをしっかりと理解させていく姿勢が強く、相手に合わせ、考えや意図を的確に伝えることができる。ただ、相手に尊重するために、相手の気持ちや感情を正しく感じ取ったり、要望や期待を受け入れていくことは苦手である。決断力が高く、自分の判断に迷わずに即決するような、思い切りの良さがある。その一方、上昇志向に欠け、競争心を持って取り組む傾向は感じられない。

理想と現実とのギャップに対するストレス耐性はとても高く、自分の描いていたものと現実との差が大きくともストレスを感じることなく、自分のペースを守って仕事に取り組むことができる。ただ、人付き合いへのストレス耐性が弱く、人と長時間付き合うことや、周囲の人の考えや気持ちなどを気にすることで、ストレスをためやすい。

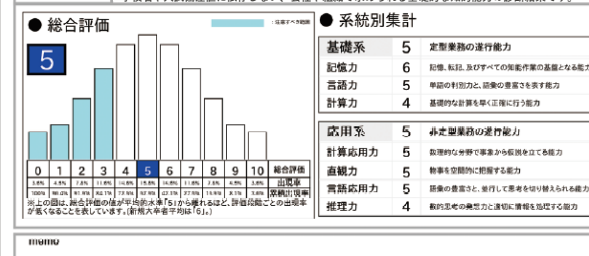
キャリアについては、仕事を大切にしながらも、個人としての欲求や家族、友人との生活の充実も大事にして、プライベートな時間を充実させていくことを志向している。一方、自らが中心となって、様々な人の力を結集して成長を生み出していくことをあまり指向していない。

9. 注意すべき点

得意分野の得意分野について、「一貫性」「虚偽性」の2つの観点からみてみます。

一貫性			虚偽性		
問題なし	やや欠ける	欠ける	問題なし	やや高い	高い
★			★		

知的能力分析



ペーパーテストからの切り替え理由

飲食業界/従業員数300名

切り替え理由

- ・ 選考の歩留まりを改善したい
- ・ 業務効率化を図りたい

課題

- ・ 採点のために郵送の必要があり、タイムラグが発生→選考辞退に
- ・ 知的能力、性格、ストレス耐性を見るため、複数のテストを実施し業務が煩雑に
- ・ 受検中の監督、郵送の手間が業務負担に

3Eテストの成果

- ・ 結果確認をリアルタイムで行えるようになり、**選考辞退が50%減少**
- ・ 知的能力、性格、ストレス耐性 **すべてを一気に測定可能に**
- ・ 監督や郵送の手間もなくなり、**100時間/年の業務時間削減に**

	応募	書類選考	適性テスト 1次面接	最終面接	内定	内定承諾
通過率	ペーパー	75%	95%	35%	70%	50%
	WEB	75%	95%	75%	50%	80%

学力テストからの切り替え理由

情報通信業界/従業員数200名

切り替え理由

- 学力だけではわからない活躍可能性のある応募者の見極めたい
- 面接時間の削減したい

課題

- 学力テストで高得点の人が活躍せずに退職（活躍する人材の見極めが出来ていない）
- 性格や労働観を確認するために、面接に約1.5時間かかっていた

3Eテストの成果

- 活躍社員の傾向から採用基準を策定し一人立ちまでの期間が1年→半年に
離職防止だけでなく**早期戦力化を実現**
- 性格や労働観まで見れたことで、**面接時間を1時間に短縮**

3Eテストで出来ること

	エン・ジャパン 3Eテスト	テストX	テストY	テストZ
ネガティブチェック	◎	◎	◎	◎
求める人材像の設定	◎	◎	◎	◎
動機づけ(本人へのフィードバック)	◎	×	△	△
マネジメント活用	◎	◎	×	△
データ蓄積・分析支援	◎	◎	×	◎

適性テストにも様々なサービス、それぞれの強み・弱みがあります。
「現在利用中のテストと比較したい」「3Eテストのトライアルをしたい」など、
お気軽にご相談ください。

[ご相談はコチラ](#)